

1 議案審議概況

閣法は、新規提出61件（本院先議4件を含む）が、いずれも成立した。

参法は、新規提出35件のうち、困難女性支援法案等2件が成立し、残る33件については、いずれも本院において審査未了となった。

衆法は、新規提出61件のうち、こども基本法案、日本海溝地震防災特措法案等15件が成立し、残る46件については、衆議院において8件が否決、35件が継続審査、2件が審査未了、1件が撤回となった。また、衆議院で継続審査となっていた8件は、衆議院において7件が継続審査、1件が審査未了となった。

予算は、5件提出され、いずれも成立した。

条約は、新規提出7件が、いずれも承認された。

承認案件は、新規提出1件が承認された。

予備費は、衆議院で継続審査となっていた4件が、いずれも承諾された。また、新規提出8件が、いずれも衆議院において継続審査となった。

決算は、令和二年度決算外2件（第207回国会提出）が是認され、令和二年度NHK決算（第207回国会提出）は、審査に入るに至らなかった。

決議案は、ウクライナを巡る憂慮すべき状況の改善を求める決議案、ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議案の2件が提出され、いずれも可決された。

このほか、**参議院規則改正案、常任委員会合同審査会規程改正案**が可決された。